

夢・いっぱい

第10号

令和6年1月23日



2023年度の経営方針

今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり
 ～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～

地域の行事の中で

校長 宮崎 純一

1月14日(日)に愛宕小学校グラウンドで「あたごとんど焼き」が行われました。天候にも恵まれ、たくさん地域の方や子どもたちが参加し、盛大に開催されました。その中で、川下中学校の生徒がボランティアとして参加し、地域の方と一緒に会場準備や運営、片付けなどに意欲的に取り組む姿が見られました。また、小学生の中にも、会場の片付けに進んで取り組む姿が見られ、川下中学校や愛宕小学校の子どもたちのよさとともに、地域の取組や行事の中でも子どもたちが育っていることを改めて感じました。

大谷翔平選手からの贈り物

メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手から寄付されたグローブが、愛宕小学校にも届きました。クラス単位で使用できる日を決めて、子どもたちが直接使ったり、見たりして触れることができるようにしていきます。夢を実現しながら活躍する大谷選手からの子どもたちへのメッセージが込められています。



給食週間

1月22日(月)～26日(金)は、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるとともに、給食を作ってくださいっている給食調理員さんへの感謝の気持ちを伝える給食週間です。愛宕小学校でも、給食室で調理員さんたちが毎日おいしい給食を作ってくださいっています。たくさん子どもたちが給食の時間を楽しみにしています。給食週間には、子どもたちは調理員さんへの感謝の気持ちをメッセージにして届けます。

ご家庭でも、給食の献立や給食の思い出などを話題にされてみてはいかがでしょうか。

訂正とお詫び

前号(1/9発行)で「川下しぐさ」の一つとして、「先手必勝」とお知らせいたしましたが、正しくは「先手必笑」です。挨拶をして、「勝つ」のではなく「笑顔」ですね。確認が足らず、申し訳ありませんでした。訂正してお詫びいたします。

川下中学校の生徒会が中心となって作成された「川下しぐさ」は、現在では「あったかしぐさ」として引き継がれています。